

「医療的ケアシンポジウム・交流会」
輝くいのち、誰もが「普通」に生きられるように へのお誘い

医療的ケアと自立を考えるシンポジウム実行委員会

| | | |
|-------|-------|-------|
| 飯野 順子 | 岩崎 隆彦 | 宇野 裕 |
| 折田 憲子 | 菊野 暎子 | 西尾 元秀 |
| 土井 康晴 | 春見 静子 | 日浦美智江 |
| 船戸 正久 | 松尾ひろ子 | 山田美智子 |

痰の吸引、経管栄養、導尿などのいわゆる医療的ケアを必要とする障害者は年々増加しており、特に、養護学校卒業後は家族の負担が重く、大きな問題となっています。しかし、こうした状況は必ずしも社会的には知られておらず、その実態を少しでも明らかにするため、私たちは東京、神奈川、大阪でアンケート調査を行いました。東京、神奈川、大阪としたのは、この地域が全国でもっとも保護者の活動が活発な地域だからです。

この調査を行っている中で、多くの保護者の方から、「調査はもういいから、はやく具体的に施策を」という声が寄せられました。それは、本当に心に響く痛切な言葉でしたが、私たちは「他人頼みでは状況は変えられない、自ら行動しよう」と訴えてきました。この呼びかけを受けて、大阪の保護者のグループが立ち上がり、来月の27日に大阪のビッグ・アイで、全国で初めて、障害者とその家族の手作りでシンポジウム・交流会が開かれることになりました。

このシンポジウム・交流会には、大阪の医師会、看護協会、社会福祉士会、介護福祉士会という医療・福祉の専門職団体が一致して応援をしてくれることになりました。厚生労働省からも、障害保健福祉部の担当課長さんがパネラーに加わってくれます。そして、シンポジウムの最後に、全国に向けた大会宣言「地域で自立して生きる」を出すことにしています。

また、シンポジウムの前日には、交流会が設けられています。これは、調査の中で寄せられた声を踏まえて、関東と関西の障害者本人とその家族が、泊まり込みで経験交流をしようという企画です。

医療的ケアを必要とする方が遠出をすることは非常に大変なことです。そこで、皆さんの負担を少しでも軽くするよう、障害者の旅行支援をしている専門業者とタイアップして、費用をできるだけ抑え、座席の確保やヘルパーの同行サービスも利用できる旅行プランも作りました。このツアーを利用して、同じ飛行機又は新幹線に3組以上の参加がある場合には、専門医が同行いたします。

このシンポジウム・交流会は、同じ苦しみを抱えながら頑張っている関西の仲間と交流し、関係者の意思を社会に示す大変重要な機会です。是非、多くの方に参加していただきますようお願い申し上げます。

(同封資料)

- ① 【医療的ケアと自立を考えるシンポジウム】(シンポジウムチラシ)
- ② 大阪シンポジウムツアーのご案内(旅行社作成のツアープラン)
- ③ 大阪ツアー&医療的ケアと自立を考えるシンポジウム参加申込書
- ④ 【医療的ケアと自立を考えるシンポジウム】大阪宿泊プランのご案内(旅行社作成の一般参加者向けツアープラン)
- ⑤ 医療的ケアを必要とする障害者と家族への支援策に関する調査研究要約

【医療的ケアと自立を考えるシンポジウム】

輝くいのち、誰もが「普通」に生きられるように

今求められている、学校卒業後における障害者と家族への生活支援

たんの吸引や管の注入による栄養摂取や導尿など、医療的ケアを必要とする障害者は年々増加（顕在化）してきています。とくに学校卒業後は、制度的な人的対応や通所施設がほとんど整備されておらず、保護者が在宅ですべてを抱え込んでしまっている状況で、保護者の身体的・精神的負担の増大や極度の介護疲れによって、家庭生活そのものが危機的なものになっています。こうした中、一部の保護者や支援者が情報交換や交流をしてきていますが、まだまだ保護者の声が全国に届いておらず、障害者と保護者のニーズに合った施策は明確化されていません。制度的な環境整備を進めるには、障害者・保護者と医師、看護師などの専門職や施設関係者、学識者などによる、幅広い議論の場を持ち、社会的な対応の重要性と緊急性を確認・発信する必要があります。また、医師や看護師等の適切な指導により、一層柔軟に医療的ケアを実施できるよう、家族はもとより、ヘルパーや支援員の人たちのスキルアップを図り人的支援を拡大していく必要があります。こうした認識から、関係者の相互啓発を促しつつ課題解決のための糸口を探るため、全国的視野に立ったシンポジウムを開催するとともに、実習モデル展示と講習会を実施するものです。障害者・家族と支援者はじめ、関係者の方々の積極的な参加を期待しております。

【主催】医療的ケアと自立を考えるシンポジウム実行委員会

【後援】厚労省、大阪府、大阪府教育委員会、堺市、大阪府医師会、大阪府看護協会、大阪府社会福祉士会、大阪府介護福祉士会(予定)

【協賛】日本社会福祉弘済会、ユニバーサル財団、全労済(予定)

【日時】平成20年9月27日(土)10:30～15:00 (展示・講習会 10:00～17:00)

【場所】ビッグ・アイ国際障害者交流センター(大阪府堺市南区) →裏面

《シンポジウム》

10:30～10:40 <開催に当たって>「医療的ケアを考える視点」

船戸正久 (当実行委員会委員長、淀川キリスト教病院医務部長)

10:40～11:30 基調講演「地域で当たり前の生活を過ごせるように」

日浦美智江 (社会福祉法人「訪問の家」理事長)

12:30～14:45 <ディスカッション>

<コーディネーター> 飯野 順子 (元東京都立村山養護学校校長)

基調報告「家族の叫びに応えるために」

<シンポジスト> 平本 歩 (人工呼吸器をつけ、地域に生きて、自立に邁進する人)

山田美智子 (医師 前神奈川県立こども医療センター重症心身障害児施設長)

蒲原 基道 (厚生労働省 障害保健福祉部企画課長)

折田 みどり (保護者・ヘルパー バクバクの会事務局長)

14:45～14:55 <宣言> 「地域で自立して生きる」

14:55～15:00 閉会挨拶 春見 静子 (愛知淑徳大学教授) (以上、敬称略)

10:00～17:00《医療的ケア実習モデル展示》 小児看護モデル・万能型成人モデル・吸引シミュレータ

15:00～17:00《医療的ケアミニ講習会》 講義・指導 医療的ケア連絡協議会

【懇親夕食会】 前日 26 日(金)18:00 よりビッグ・アイ「研修室」にて(会費 3,000 円)。

* 関東地区から参加される方は無料です

参加希望の方は、宿泊の有無を明記してお申し込みください。→裏面

【参加費】 1,000 円 【定員】 500 名 【締切】 2008 年 9 月 10 日(水)

【申込み】 裏面申し込み欄の住所・氏名・所属・連絡先(mail・FAX・TEL)に記入の上、FAXにて(mail かハガキでは明記して)下記までお送りください。

【申込先】 生活福祉研究機構関西事務所「医療的ケア・シンポジウム」係

〒640-0364 和歌山市口須佐 310-1 (TEL:073-478-3060)

FAX:073-478-1556 mail:LET07554@nifty.com

医療的ケア実習モデル展示およびミニ講習会（講義・指導 医療的ケア連絡協議会）

○医療的ケア実習モデル展示(終日)

小児看護実習モデル(小児医療的ケアを含む)“まあちゃん”/万能型成人実習モデル“さくら”
吸引シミュレータ“Qちゃん”

○医療的ケアミニ講習会(15:00～17:00)

シンポジウム終了後、ロビーにて、医療的ケアの基礎知識(講義)と吸引シミュレータ Qちゃんを使った吸引講習を行います。お時間のある方は、是非お立ち寄り下さい。

【医療的ケアと自立を考えるシンポジウム実行委員会委員】

- ・委員長 船戸 正久・淀川キリスト教病院医務部長
- ・副委員長 岩崎 隆彦・淡路こども園園長
- ・委員 春見 静子・愛知淑徳大学教授
- 飯野 順子・元都立村山養護学校校長
- 日浦美智江・社会福祉法人「訪問の家」理事長
- 山田美智子・前神奈川県立子ども医療センター重症心身障害児施設長・医師
- 松尾ひろ子・大阪府肢体不自由児者父母の会連合会会長
- 成田 憲子・大阪府重症心身障害児者を支える会副会長
- 折田みどり・人工呼吸器をつけた子の親の会・バクバクの会事務局長
- 西尾 元秀・障害者の自立と完全参加をめざす大阪連絡会議事務局次長
- ・幹事 宇野 裕・日本社会事業大学専務理事
- 土井 康晴・生活福祉研究機構専務理事
- 菊野 暎子・生活福祉研究機構事務局長

【協力団体】 大阪府肢体不自由児者父母の会連合会、大阪府重症心身障害児者を支える会、
医療的ケア連絡協議会、人工呼吸器をつけた子の親の会・バクバクの会、
障害者の自立と完全参加をめざす大阪連絡会議、東京都重症心身障害児者を
守る会、卒業後の医療的ケアを考える親の会、「訪問の家」保護者会

ビッグ・アイ国際障害者交流センター

大阪府堺市南区茶山台 1-8-1 TEL 072-290-0990 FAX 072 - 290-0920

泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅下車約 200m(大阪駅から 50 分「JR 大阪駅」→徒歩 5 分→「梅田駅」→
地下鉄御堂筋線 なかもず行→「なかもず駅」→徒歩 8 分→「中百舌鳥駅」→泉北高速鉄道 和泉中央方
面行→「泉ヶ丘」/南海難波駅から 35 分「難波駅」→泉北高速鉄道 和泉中央方面行→「泉ヶ丘駅」)

「医療的ケアと自立を考えるシンポジウム」参加申込書

| | | | |
|------------------------------------|-------|--------|------------------|
| 氏名 | | 所属 | |
| 住所 | | | |
| (TEL) | (FAX) | (mail) | |
| (26 日の懇親夕食会と宿泊につき、以下の番号に○をつけてください) | | | |
| 懇親夕食会に参加 | 1. する | 2. しない | |
| 26 日に宿泊を | 1. する | 2. しない | (3. 27 日も宿泊する) |
| (駐車台数に限りがありますので、あらかじめお申し込みください) | | | |
| お車で来られる方は、右()内に○をつけてください。 → () | | | |

医療的ケアと自立を考えるシンポジウム に参加しませんか？

大阪シンポジウムツアーの ご案内

【医療的ケアと自立を考えるシンポジウム】

2008年9月27日(土)

会場:ビッグ・アイ 国際交流センター(大阪)

【交流会】

2008年9月26日(日) 夕刻～

会場:ビッグ・アイ 国際交流センター(大阪)

ツアー日程

2008年9月26日(金)～9月28日(日)

【2日間 又は3日間】

A'EL
Act, Ease, Love

あ・える倶楽部

[介護旅行]

大阪シンポジウムツアーのご案内

医療的ケア・家族支援シンポジウムが開催されます♪

★【医療的ケアと自立を考えるシンポジウム】とは…

…輝くいのち、誰もが「普通」に生きられるように

今求められている、学校卒業後における障害者と家族への生活支援…

をテーマとして、学校卒業後の障害者とその家族の生活支援について、障害者・保護者と医師、看護師などの専門職や施設関係者などの方々と課題解決の糸口を探るため、全国的視野に立ったシンポジウムを開催するとともに、交流会を実施するものです。

(実行委員会案内より抜粋)

【日時】平成20年9月27日(土)10:30～15:30 (交流会 26日夕刻)

【主催】医療的ケアと自立を考えるシンポジウム実行委員会

生活福祉研究機構関西事務所「医療的ケア・シンポジウム」事務局

〒640-0364 和歌山市口須佐 310-1 TEL:073-478-3060 FAX:073-478-1556

Mail: LET07554@nifty.com

【場所】ビッグ・アイ 国際障害者交流センター(大阪府堺市南区)

【宿泊】ビッグ・アイ 国際障害者交流センター (1室2名利用、食事なし※)

※食事は各人でご負担いただきます。なお、交流会には食事が付いています(無料)。

〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台1-8-1 TEL:072-290-0900 FAX:072-290-0920

シンポジウムに合わせて、お身体が不自由な方にも
安心してご参加いただける旅行プランがあります!!

参加はしたいけれど、大阪までは遠くて心配という方、ご安心下さい!

希望に応じて(オプション)、旅行中の介護を行うスタッフ

「トラベルヘルパー(TH)※」をご利用いただけます。

※実行委員会において、無料でご利用いただけるよう、検討中。近日発表予定。

トラベルヘルパーは、介護が必要なお客様のご旅行などに同行し、ご案内する専門スタッフです。

今回は、全行程に同行することはもちろんのこと、ご自宅から出発駅まで、到着駅からビッグ・アイ(会場)までなど、ご希望にあわせてご利用が選べます♪
詳細については、別紙の旅行日程案をご覧ください!

(イメージ)

移動手段は JR 新幹線と航空機のいずれか、お客様のご希望からお選びいただけます。

また2泊3日大阪ゆったりプランでは、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンへの観光を予定しております。この機会に、ユニバーサルスタジオ・ジャパンでアトラクションやショーを楽しんではいかがでしょうか。

大阪シンポジウムツアーに参加をご希望の方は、ご案内をご確認の上、お申込書に必要事項をご記入の上、(株)SPIあ・える倶楽部まで FAX または同封の返信用封筒にてお申し込みください。

また、お客様のお身体の状況にあわせた旅行手配を行っておりますので、車いすのご利用など、障がいをお持ちのお客様は、お申込書とともに同封の身体状況お伺い書のご記入もあわせてお願い致します。

たくさんの方のご参加をお待ちしております♪

基本モデル日程

福祉タクシーご利用の場合

本人と家族1名(計2名)を含む、現地福祉タクシー利用、1組当たり料金

① 1泊2日 新幹線利用 ツアー代金: ¥100,900

| 日 | 月日(曜) | 行 | 程 | 宿泊地 | 食事 |
|---|-------------|----------|---|--------|---------------|
| 1 | 9/26 (金) | JRのぞみ115 | 福祉タクシー 東京駅 ……新横浜駅…………… 新大阪駅 — — — — — ビッグ・アイ (交流会) 09:20発 09:39発 11:56着 13:00頃着 (大阪泊) | ビッグ・アイ | ■ ■ 交流会 |
| 2 | 9/27 (土) | 福祉タクシー | JRのぞみ152 ビッグ・アイ — — — — — 新大阪駅 ……………新横浜駅…東京駅 16:00頃発 19:07発 21:24発 21:43着 | | ■ ■ ■ |

② 1泊2日 航空機利用 ツアー代金: ¥107,100

| 日 | 月日(曜) | 行 | 程 | 宿泊地 | 食事 |
|---|-------------|---------|---|--------|---------------|
| 1 | 9/26 (金) | JAL117便 | 福祉タクシー 羽田空港 ————— 関西空港 — — — — — ビッグ・アイ (交流会) 10:00発 11:15着 12:00頃着 (大阪泊) | ビッグ・アイ | ■ ■ 交流会 |
| 2 | 9/27 (土) | 福祉タクシー | JAL188便 ビッグ・アイ — — — — — 関西空港—————羽田空港 16:00頃発 19:15発 20:25着 | | ■ ■ ■ |

③ 2泊3日 新幹線利用 ツアー代金: ¥142,700

| 日 | 月日(曜) | 行 | 程 | 宿泊地 | 食事 |
|---|-------------|----------|---|--------|---------------|
| 1 | 9/26 (金) | JRのぞみ115 | 福祉タクシー 東京駅 ……新横浜駅…………… 新大阪駅 — — — — — ビッグ・アイ (交流会) 09:20発 09:39発 11:56着 13:00頃着 (大阪泊) | ビッグ・アイ | ■ ■ 交流会 |
| 2 | (土) | | シンポジウム | ビッグ・アイ | ■ |
| 3 | 9/28 (日) | 福祉タクシー | 福祉タクシー JRのぞみ30 ビッグ・アイ — — — — — ユニバーサル・スタジオ — — — — — 新大阪駅 ……新横浜駅… 東京駅 09:00発 10:00着(観光)13:00発 15:37発 17:54着 18:13着 | | ■ ■ ■ |

④ 2泊3日 航空機利用 ツアー代金: ¥149,000

| 日 | 月日(曜) | 行 | 程 | 宿泊地 | 食事 |
|---|-------------|---------|--|--------|---------------|
| 1 | 9/26 (金) | JAL117便 | 福祉タクシー 羽田空港 ————— 関西空港 — — — — — ビッグ・アイ 10:00発 11:15着 (大阪泊) | ビッグ・アイ | ■ ■ 交流会 |
| 2 | (土) | | シンポジウム | ビッグ・アイ | ■ |
| 3 | 9/28 (日) | 福祉タクシー | 福祉タクシー JAL124便 ビッグ・アイ — — — — — ユニバーサル・スタジオ — — — — — 伊丹空港 ———— 羽田空港 09:00発 10:00着(観光)13:00発 15:30発 16:40着 | | ■ ■ ■ |

トラベルヘルパーサービスの利用について

シンポジウム参加に際しまして、お客様のご希望により介助者=トラベルヘルパー(外出支援専門員)サービスをご利用いただけます。ご利用の場合は、トラベルヘルパー1名につき、以下の料金が加算されます。

※トラベルヘルパー(TH)とは、介護が必要なお客様のご旅行等と同行し、ご案内する専門スタッフです。

トラベルヘルパー利用料金表(税込み)

| | 1泊2日参加 | | 2泊3日参加 | |
|---------------|---------|----------|----------|----------|
| | 新幹線利用 | 航空機利用 | 新幹線利用 | 航空機利用 |
| 半日利用 (A料金) | 38,760円 | 38,760円 | 38,760円 | 38,760円 |
| 1日利用 (B料金) | 64,100円 | 69,100円 | 64,100円 | 67,200円 |
| 全日利用 (C料金) | 99,200円 | 104,200円 | 132,900円 | 136,000円 |

※トラベルヘルパーご利用に関しましては、実行委員会が費用を一部助成できるよう、現在検討中。近日発表予定となっております。

※トラベルヘルパーのユニバーサル・スタジオジャパン入場料5,800円(通常料金1名分)は別途ご負担願います。

トラベルヘルパー付加算料金について

半日利用 A 料金:

ご自宅 ~ 出発駅(東京駅または羽田空港)までのお見送り+現地の到着駅(新大阪駅または関西空港または伊丹空港)にてお出迎え ~ 宿泊地までの送り(チェックインまで)

1日利用 B 料金:

出発駅(東京駅または羽田空港)~到着駅(新大阪駅または関西空港または伊丹空港)~宿泊地のチェックインまでの TH1日ご利用料金

全日利用 C 料金:

全行程にトラベルヘルパー同行利用の場合

【ご注意】

トラベルヘルパーのご利用にあたっては、同封のトラベルヘルパー利用に関する書類をご確認ください。現地事情により、お引き受けできない場合もありますので、詳しくは担当までご相談ください。

出発地より遠方にお住まいの方が、トラベルヘルパーを利用する場合、出張交通費をいただく場合があります。

ご旅行中トラベルヘルパーにかかるすべての費用は、原則としてお客さまのご負担となります。お客様の希望により食事が別席となる場合などには、別途料金が加算される場合がありますので、予めご了承下さい。

トラベルヘルパーご利用につきましてご質問、希望などございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

電話:03-6415-6480

ファックス:03-6415-6488

Eメール tabi@aelclub.net

URL<http://www.aelclub.com>

担当:高坂(こうさか)・篠塚

 **[介護旅行]**

オフィシャル旅行会社:㈱SPI あ・える倶楽部

≪営業時間 平日 9:30~18:30≫

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1丁目19番13号トップヒル並木ビル10F

国土交通大臣登録 第1種旅行業 1557号 厚生労働大臣許可 一般労働者派遣事業

旅行の部 条件抜粋 (旅行参加のお申し込みにあたっては必ずお読み下さい。)

このご旅行は株式会社 SPI あ・える倶楽部(以下「当社」といいます)が旅行手配するものであります。

旅行契約の内容、条件は、パンフレットの記載内容並びに別途お渡しする旅行条件書、確定書面(クーポン類または最終行程表)及び当社旅行業約款(手配旅行契約の部)によります。

1. 取消料

この旅行に参加申し込みの後、これをお取消しになる場合は旅行業約款の規定により、下記のお取消料を申し受けます。

| 契約解除の日 | | 取消料(お一人様) |
|---------------------|----------------------|------------|
| 旅行開始の前日から起算してさかのぼって | 1) 21 日目にあたる日以前の解除 | 無料 |
| | 2) 20 日目にあたる日以降の解除 | 旅行代金の 20% |
| | 3) 7 日目にあたる日以降の解除 | 旅行代金の 30% |
| | 4) 旅行開始日の前日の解除 | 旅行代金の 40% |
| | 5) 当日の解除 | 旅行代金の 50% |
| | 6) 旅行開始後の解除または無連絡不参加 | 旅行代金の 100% |

2. 旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 21 日目にあたる日より前にお支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 21 日目にあたる日以降にお申し込みの場合は、旅行開始日前の当社らが指定する期日までにお支払いいただきます。

a. 旅行代金に含まれるもの

- (1)旅行日程に明示した往復の交通機関の運賃
(2)旅行日程に明示した宿泊費及び消費税等諸税。

b. 追加料金

- (1)お客様のご希望により宿泊日数を追加する場合

3. 旅行内容の変更

当社は天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与し得ない自由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、旅行者にあらかじめ速やかに当該事由が関与し得ないものである理由及び当該事由との因果関係を説明して、旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行契約の内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合において、やむを得ないときは、変更後に説明します。

4. 国内旅行保険への加入について

ご旅行中、病気やけがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難である場合があります。これらを担保するため、お客様ご自身で十分な額の国内旅行保険に加入されることをお勧めします。

弊社では以下の内容の保険をご用意しております。

| | 金額 | | 金額 |
|------|---------|------|---------|
| 傷害死亡 | 1000 万円 | 賠償責任 | 3000 万円 |
| 入院日額 | 5000 円 | 救援者 | 100 万円 |
| 通院日額 | 3000 円 | 携行品 | 15 万円 |

保険料金は、旅行日数 4 日までは日数に関係なく 1,000 万円となっております。保険加入ご希望の方は、申込書の国内旅行申込み欄の「する」に丸印をお願い致します。

介護賠償責任保険の保険料は 1 日当たり 500 円となっております。

5. 介護者賠償責任保険

トラベルヘルパーをご利用のお客様は、介護者賠償責任保険にご加入いただけます。

介護業務中、不慮の事故により、車いすなどお客様の物品を破損・紛失・窃盗された場合等の賠償責任を補償する保険となります。保険内容は以下の通りとなります。

| 補償項目 | 金額 | 保険金をお支払いする事例 |
|--------|---------|---|
| 対人(1名) | 10000 万 | ・介護業務中に誤ってケガさせて法律上の賠償責任を負った場合 |
| 事故(1回) | 10000 万 | 1 回の事故で 1 億円まで。期間中 1 億円まで補償します。 |
| 対物 | 10000 万 | ・誤って他人の財物を破損してしまった場合 ・お客様から預かった物を破損・紛失・窃盗された場合 |

6. 個人情報の取り扱い

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲で利用させていただきます。

大阪ツアー＆医療的ケアと自立を考えるシンポジウム参加申込み書

※このお申込みを頂いた方は、シンポジウム参加申込書へのご記入は不要です

| | | | | | | |
|-----------------------------|--|--------------|-------|----------|--------|----|
| ふりがな | | | | 性別 | 男・女 | 年齢 |
| 氏名 | | | | 最寄り駅 | | |
| 住所 | 〒 | | | | | |
| 電話/FAX/ メールアドレス | 電話番号: | | FAX: | | | |
| | メールアドレス: | | | | | |
| 日中連絡先 | | | | | | |
| 緊急時連絡先 | 〒 | | | | | |
| | 氏名 | | | 電話番号 | | |
| 参加ご希望の コース | 新幹線利用コース | 1泊2日 ご利用駅 | 2泊3日 | | | |
| | 航空機利用コース | 1泊2日 | 2泊3日 | | | |
| | ※26日の懇親交流夕食会(無料)の参加について、○をつけてください | | | | | |
| | 懇親夕食会に参加 | 1.する | 2.しない | | | |
| お身体の 不自由な方 | 障がい等のご様子(詳細については別紙にご記載下さい。) | 車いすのご利用 | | 障害者手帳の有無 | | |
| | | | | 無し | | |
| | | なし | 有り | | 種 級 ※1 | |
| | あり | 手動 | 電動 | | | |
| オプション トラベルヘルパー ご利用の有無 | 無し 有り → ご希望のご利用方法 半日利用(A料金)コース 1日利用(B料金)コース 全日利用(C料金)コース | | | | | |
| 同行者 | 続柄 | | | 性別 | 男・女 | 年齢 |
| ふりがな | | | | | | |
| 氏名 | | | | | | |
| ご希望・ご質問 など | | | | | | |

※1 身体障害者手帳をお持ちの方は、手帳のコピーも合わせてお送り下さい。

※2 個人情報保護について:株式会社 エスピーアイ あ・える倶楽部は、いただいた情報は旅行お取扱いについて必要な範囲についてのみ使用させて頂き、いただきます。

申し込み・問い合わせ先 オフィシャル旅行会社

(株)SPI あ・える倶楽部 <<営業日時 月-金 9:30~18:30>>

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1丁目19番13号トップヒル並木ビル10階 国土交通大臣登録第一種旅行業1557号

TEL:03-6415-6480 FAX:03-6415-6488 ✉tabi@aelclub.net 担当:高坂 旅行業務取扱主任者名:篠塚 恭一